

自動給水装置 エバラフレッシャー1300BI

EBARA PACKAGED BOOSTER SYSTEM MODEL BI

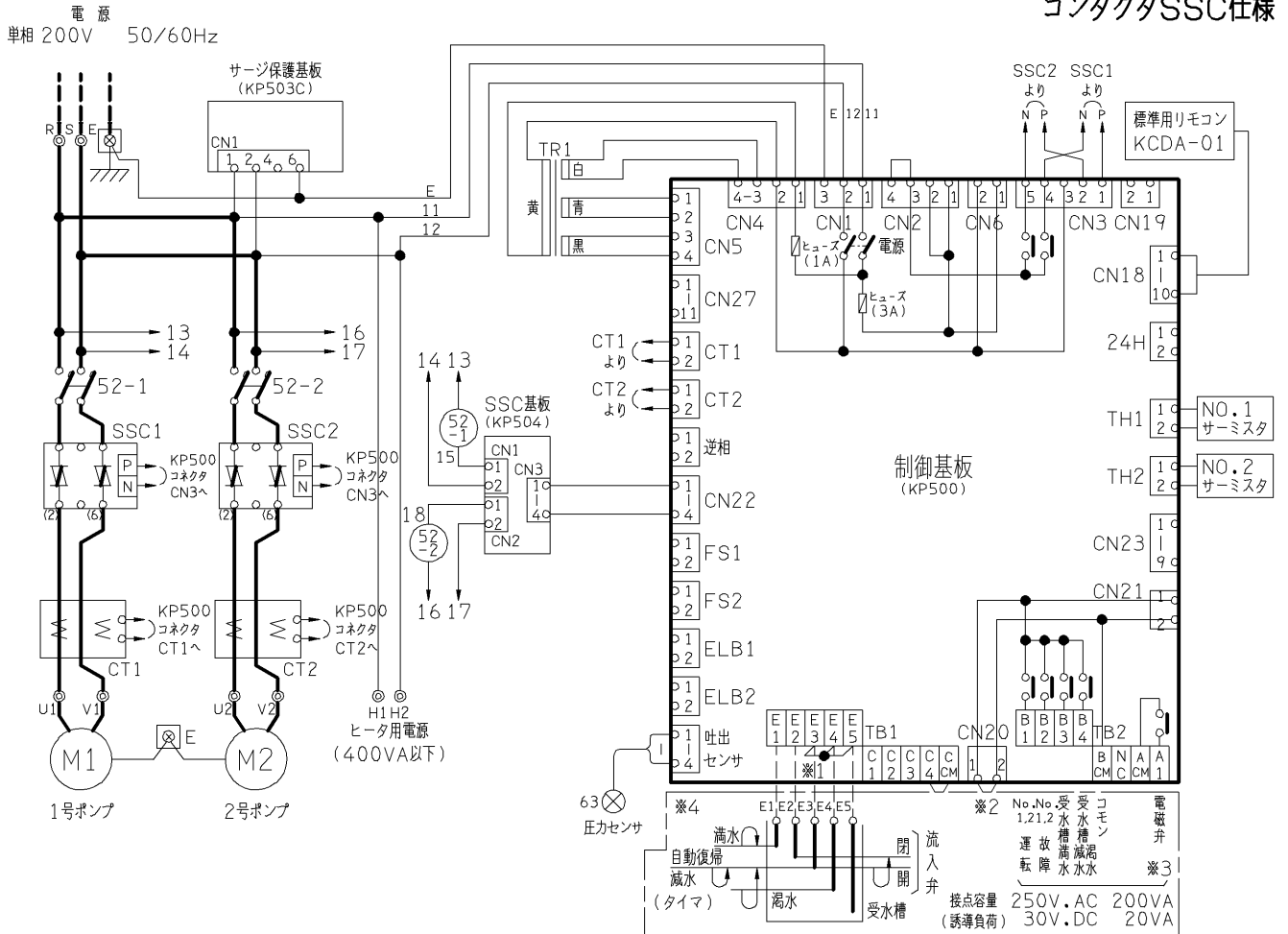
結線図 WIRING

制御盤 標準・特殊仕様 (バリエーション時)

適用範囲 APPLICATION BIRMD・BIPMD 単独・並列交互運転方式

50Hz:2S型
60Hz:2S型

コンタクトSSC仕様



動作説明

- 自動運転** リモコンパネルの「運転可, 運転不可」スイッチを「運転可」にし、運転モードを「自動」、ポンプ選択を「交互」(BIR)、「並列交互」(BIP)に設定してから、「運転」スイッチを押すと自動運転します。
- 試験運転** リモコンパネルの「運転可, 運転不可」スイッチを「運転可」にし、運転モードを「試験」、ポンプ選択を「No. 1」又は「No. 2」にしてから「運転」スイッチを押すと、選択されたポンプが始動します。
- 交互機能** ポンプ再始動時には休止していたポンプが始動し、ポンプが停止するたびに自動交互します。
- 保護機能** 故障: 過電流になるとポンプを停止させ、「No. 1ポンプ」「過負荷」又は「No. 2ポンプ」「過負荷」を表示し休止中のポンプに自動的に切り替わります。復帰は手動復帰となります。
- 空転防止** 受水槽水位が濁水以下になるとポンプを停止させ、「受水槽」「濁水」を表示します。復帰水位以上になると自動復帰します。
- 満水** 受水槽水位が満水以上になると、「受水槽」「満水」を表示します。端子記号はバリエーションにより異なりますので、バリエーション接続図を御参照ください。

その他 保護機能が動作すると、警報ブザーが一定時間鳴ります。

- 注) 1. ※1の短絡線は電極棒へ結線する場合は取外してください。
2. ※2の短絡線は外部無電圧信号の場合に取り付きます。
3. ---破線は客先接続範囲を示します。
4. ※3の流入電磁弁用端子を使用する場合、電磁弁は通電「開」のものをご使用ください。又、端子は無電圧となっていますので電源が必要となります。電磁弁を使用しない場合は、E2電極は不要です。
5. ※4はバリエーション内容により変わりますので、バリエーション接続図をご参照ください。
6. メガーテスト及び耐電圧試験を行う場合は、接地端子に接続している基板からのアース線(E)を外してから実施してください。電源端子・モータ端子以外及び相間では試験をしないでください。
7. 基板毎に同一端子・コネクタ記号となる場合がありますのでご注意ください。

御注文主 CUSTOMER	機器番号 ITEM NO.	給水量 CAPACITY	全揚程 TOTAL HEAD	同期速度 SPEED	出力 OUTPUT	数量 QTY
御使用先 FINAL USER	機器名称 ITEM NAME	機名 MODEL	同期速度 SPEED min ⁻¹	出力 OUTPUT	数量 QTY	
荏原製番 SER.NO.						



EBARA CORPORATION

図番 DWG. NO. WBIRPD2 001
WBIRPD2

990723